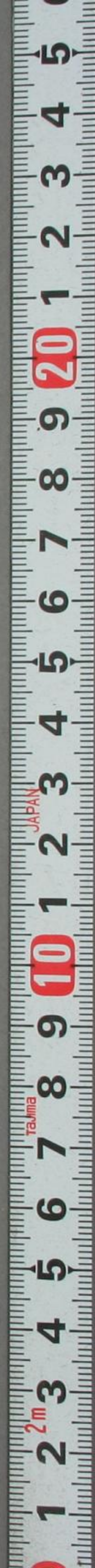


近衛家
二條家
畧系
校中
敬討記

特別
14
696
172



Handwritten text in cursive script, likely a list or inventory. The text is written in dark ink on aged paper. The words are difficult to decipher due to the cursive style but appear to include:

Handwritten text in cursive script, likely a list or inventory. The text is written in dark ink on aged paper. The words are difficult to decipher due to the cursive style but appear to include:



Handwritten text in cursive script, continuing from the previous page. The text is written in dark ink on aged paper. The words are difficult to decipher due to the cursive style but appear to include:

Handwritten text in cursive script, continuing from the previous page. The text is written in dark ink on aged paper. The words are difficult to decipher due to the cursive style but appear to include:

696
172

was Sporn

Sporn

Sporn

Sporn

Sporn

Sporn

Sporn

Sporn

Sporn

Sporn

Sporn

Sporn

Sporn

Sporn

禁... 有... 二... 一... 初...
禁... 有... 二... 一... 初...
禁... 有... 二... 一... 初...
禁... 有... 二... 一... 初...
禁... 有... 二... 一... 初...
禁... 有... 二... 一... 初...



禁... 有... 二... 一... 初...
禁... 有... 二... 一... 初...
禁... 有... 二... 一... 初...
禁... 有... 二... 一... 初...
禁... 有... 二... 一... 初...

家久公
 如是一親度
 長君
 小若君
 八世君
 通君

家久公
 如是一親度

長君

光重三院

小若君

加三院

八世君

紅顏院

通君

田安中初
 字鏡
 室蓮院

家久公

如是一親度

長君

小若君

八世君

通君

田安中初
字鏡
室蓮院

伊都君

山嶺仙院

近衛源白内大臣

大解説院

山岸君

惠光院

好君

轉凌院

實之君

玉麒麟院

知恩院

白河院宮典仁親王妹

瓊林院

齋君

大解説院

文君

自性清淨院

篤君

彩雲院

韶君

韶光院



新女院
後批園院
密化門院

淳君
北平淳真寺重刊言

觀心院

廣勝

友
友臣師人多

後豫軍院

直君

幻生院

垣
垣君

妙相院

厚
厚君

若水院

訥
訥君

佩方院

春
春君

後良安院

本
本坊

妙昌

大聖之山

海

清海

和

君

天

端

心

祥

...

...

...

...

...

...

...

...

...

符命·萬世

符命·萬世

符命·萬世

符命·萬世

符命·萬世

符命·萬世

符命·萬世

符命·萬世

符命·萬世

符命·萬世

符命·萬世

符命·萬世

符命·萬世

符命·萬世

Longfeng Guse

Wang Geng Guse

Chang Geng Guse

Wang Geng Guse

Wang Geng Guse

Wang Geng Guse

Wang Geng Guse

Wang Geng Guse

Wang Geng Guse

Wang Geng Guse

治孝 法寿金剛 Wang Geng Guse

Wang Geng Guse

彰君 Wang Geng Guse

本光院 米林和昌 Wang Geng Guse

米林院 Wang Geng Guse

齊通 養性處 Wang Geng Guse

輔嗣公 左大將 清淨觀院

尚忠 内大臣

齊 齊 信公 内大臣

海紀

定君

勉君

若君

不

受益君

齊敬

田鶴君

禱君

岸

知君

大

大

大

大

内大臣

齊

海紀

定君

勉君

若君

不

受益君

齊敬

田鶴君

禱君

岸

知君

大

大

大

大

誠昭

大

大

棟君 実相院の門跡

寛季 西園寺

治季 左近衛權中將

晴君 右近衛

五君 左近衛

御相院

女 御相院

永君 御相院

公潔 御相院

孝君 御相院

寿君 御相院

御相院

誠君 ...

惠君 ...

脩君 ...

德君 ...

上降傳 松年美濃年

豐君 ...

源君 ...

符妙院 ...

平九家 ...

勇君

清緝臣

九條輔嗣公養子

尚忠公 内大臣

論君

直之君

奕君

理恭臣

織君

智齋臣

孝君

真之改

富貴君

瑞芳院

臣

慈性院

子

友君

有方

理君

有照

方君

昌君

智

光澤

西本

家壽君

隨如院門記

山嶺君

佛之教行記

喜久君

按勿家山
本傳寺記

萬君

善布
善福寺記

河平山記

善布

加野山記

延世寺行記

心身一記

水天園記

猪 豕 豨 豮 豯

豰 豱 豲 豳 豴

豵 豶 豷 豸 豹

豺 豻 豼 豽 豾

豿 豸 豿 豻 豼

豽 豾 豿 豻 豼

豽 豾 豿 豻 豼

豽 豾 豿 豻 豼

豽 豾 豿 豻 豼

豽 豾 豿 豻 豼

豽 豾 豿 豻 豼

豽 豾 豿 豻 豼

豽 豾 豿 豻 豼

豽 豾 豿 豻 豼

水戸藩
御用
御用

御用

御用

御用



水戸藩
御用
御用

御用

御用

御用

御用

一 文政三辰 丁酉春 大余

かかろる 友は 是 怪 親 之 供 討

形 亦 以 之 字

大余 係 加 久 字 友 前 年 所 作

正 如 田 中 書 局 所 字

大余 係 加 久 字 友 前 年 所 作

正 如 田 中 書 局 所 字

淡 田 誠 藏

當 辰 古 藏

正 如 田 中 書 局 所 字

同 門 理 印

當 辰 拾 三 藏

右親漢口出外者
去、宣、七、月、候、軍、是、宣、為、流
万、御、後、乱、心、中、一、心、極、為
負、其、御、深、心、之、望、固、果
万、御、儀、之、揚、可、之、捕、押
一、意、
心、中、中、身、之、全、心、之、邊
全、心、
當、二、月、宣、授、
身、中、身、之、心、中、不
亦、知、然、也、宣、授、心、中、

本心、立、成、
飯、方、
御、度、月、
り、
討、
取、
没、
出、
中、

八、月、廿、二、日、
志、
大、
中、

吾心知分江戸

市曲病雨山松之るをとと虫

を介者亦一の地有憐多

之悲心

一百万石府元金銀百万石

はるに成りて種を立居る

一十年

八月十日

有通松雪之由に由る

大之鎌賀守之清田世成

日つて百十石書片

養父兵部款成屋下あり

お尋討果方のう衆お教

形通中なる勝心可也

うは出立首尾好討果らう

手前之役人の始末お由提通

五針はきき帰来云

後片より江戸の河城も

小田原の城も向きのに子達

この間由ら家之者もして
聖養の持持三人分り弟生身
あはれありこの世に居る且
今も拾^五取り不^五事

一家の長者はことばを
用ひてこそ世に事なむ
親類を方よき世に侍り
此の世にありて

伊白斎長組
清白の次郎

文言目録

一、おぼやかしき用へて
君も下りてはしる書
こゝろ

今般部歌討おぼやかし
中流の過父仇も書と
不載たも書と
おぼやかし
公義取も書と

此書ありて思ふ事も格なく
好む山は流し空に映るは
養子に成る門に言ひ傳へ
若輩も中世に大なる事
心底を物に成るは好む
おまゝにまゝに上りて
存せしむるも上格の
うら及ぶは流し空に映る
働きありてあつて一月
死辱のふなき

御上へ流し流しをとり事
随分勇氣助成を願ひ
才分堅固におまゝに流し
おまゝに目も言傳ふあり
可仕傳

分

子ノ

訓

一水戸條分水戸前村平素
松のく公用人を公為民書
ト遊ハル事書ト字

水戸條分

蒲州麻呂郡

双溪村

大黒屋衣吉店借

美濃五郎

吉五郎書者首書通

借定心中一振り大之保

加久平屋末元是恒毒

以者一浅田法藏日

つ取席と中者西人吉月吉

東丸蒲尾上水戸親と歌也

美濃條分水戸前村平素

松のく公用人を公為民書
ト遊ハル事書ト字

海田只知之中者之當七年

加波波教習之去り方右

兄弟之者去父之歌りゆり

お尋討る中へなるお年公少

主人のお年公下預中へお尋

下へお尋討る中へお尋討る

打見お尋中へお尋討る

御書お尋早速波へお尋討

お尋討る中へお尋討る

二しお尋討る中へお尋討る

お尋討る中へお尋討る

御書お尋早速波へお尋討

お尋討る中へお尋討る

御書お尋早速波へお尋討

お尋討る中へお尋討る

御書お尋早速波へお尋討

お尋討る中へお尋討る

御書お尋早速波へお尋討

お尋討る中へお尋討る

御書お尋早速波へお尋討

竹凡

如如字亦亦亦自見如如
如我清田法藏見牙并
成信安乃九本邊の由云
介子部也云々云々
兄弟如如字云々云々
其後自之亦亦無今之
如中且習云々云々
自之亦亦如如云々云々

砂溪村竹凡何人引

指如云々云々云々

水戸及子限云々

以保浩如書云々云々

如如云々云々

古通竹凡云用金

如如云々云々

五月廿日

一 水戸縣河津村
安永の書字

法藏
門法郎

右の父は河津村の
とて教習書に
云々
上
け

法華の右史書に子孫を重

くしは新説に款万如に

討留るる沙汰は作らぬ其

は法中史のりる未くお代

名をたのむる事は如く

親限る者如くしる事書及

ては血深のれは控はる

くしは文叙のりる高し

有りては法中史に如く

極子の法中史に如く

法華の右史書に子孫を重

くしは新説に款万如に

討留るる沙汰は作らぬ其

為刑破序内如

大史の右史書に如

史に如く高貴

第巻九の如

成法に如

一 左に年ふり切
長守切す八下

一首の左右の矢印
下ケ前の方少波漢

長守下流サ守
中七下八下

但家 長守社古
守下流サ守

んん

一 左に襟元二線
下ケ長守人守流サ

中四下

一 右に腕海サ守
中守

一 左に大指切

一 長守に腕掛長
守中下流サ守下

一在河内長八守下

一在河内長八守下

一在長八守下

一在長八守下

一在長八守下

一在長八守下

一在長八守下

一在長八守下

一在長八守下

一在長八守下

一在長八守下

一在長八守下

一在長八守下

一在長八守下

一在長八守下

一在長八守下

一在長八守下

一 海軍之長一二毒味

一 長一二毒味

一 右兩人招阮新受

一 長一二毒味

一 兄弟之友也戶長受

一 長一二毒味

一 請令子千文

一 加緊年終下運在也

日行馬以受

伊若若若若

別好賊神病除公之

海馬第第第第

徒自外

杜德因也

是煙炎火人

是煙 火人

物自學 信六人

見世之世如我亦

今之世如我亦

法向之世如我亦

當果者世如我亦

元向并海島組

南州海井鐵江組

法向之世如我亦

元向并海島組

法向之世如我亦

元向并海島組

法向之世如我亦

當果者世如我亦

元向并海島組

法向之世如我亦

當果者世如我亦

元向并海島組

法向之世如我亦

五年方報苦之德始終
仁威不怠言平竟存名字
武門之志未由忘恨也
并方之志始終之日計也
始末之志若人若事若
御威之德何之而人有
侍之德也則知如始存之
是也直而居同序也

此

右之月也其人係也
のその日人申列名也
店長の中居る

